

《8/8人事院勧告》◎4年連続給料アップ、●地域間格差拡大！ 《10/上旬県人事委員会勧告》で「愛媛県内の官民較差解消」を！ 『働き方改革』で、超勤縮減し、不払残業なくし、人員確保を！

●広がる「地域間格差」東京と地方、四国内でも

〔東京23区〕地域手当20%＋本府省手当（係員4%相当額、係長6%相当額、課長補佐8%相当額）

※最低賃金Aランク：16年932円→17年958円（＋26円）

〔四国内〕【香川県】地域手当…高松6%、坂出3%

※最低賃金Cランク：16年742円→17年766円（＋24円）

【徳島県】地域手当…徳島・鳴門・阿南3%

※最低賃金Cランク：16年716円→17年740円（＋24円）

【愛媛県】地域手当なし

※最低賃金Dランク：16年717円→17年739円（＋22円）

【高知県】地域手当なし

※最低賃金Dランク：16年715円→17年737円（＋22円）

※厚生労働省の最低賃金審議会は、地方をABCDランク分けし、2017年度の地域最賃をA26円・B25円・C24円・D22円引き上げを答申。

※四国4県は、去年まで香川県のみCランクだったが、今年徳島県もCランクとなり、Dランクの愛媛県を追い越す最低賃金改定となる。



8月5日、「四国ブロック現業評夏季交流集会」を松山市で開催し4県32人が参加。村松つねさん（NPO法人『こころ塾』）

【現業評】四国ブロック集会。メンタルヘルス学習、要求活動、ストレッチ&スイーツで交流

塾長の『メンタルヘルスの対策と対応』の講演では「ストレスサインとストレス反応」「うつ病の人への接し方」「相談を受ける人のセルフヘルプ」など、自分と職場で思いあたるものが多く、「そうそう」と頷ける実践的な話でした。活動交流では4県10単組の職場実状など単組活動を交流。正規採用要求が共通すると同時に、非正規募集にも応募がなく、住民サービス維持継続のために非正規改善と正規採用が不

した。パネルディスカッション。在宅待機時呼び出しの通勤時間」など質問が時局労働組の「共済を活用した組織拡大」など交流しました。

7月29～30日、「中国四国ブロック『医療介護交流集会』」を今治市で開催し6県39人が参加。1日目全体会は、井上雄基弁護士が『医療介護現場での労働時間』と題し、法律・判例を元に医療介護現場特有の問題について講演。参加者から「労基署の活用方法」「自治労連の活用方法」など質問が時局労働組の「共済を活用した組織拡大」など交流しました。

【医療介護】中国四国ブロック集会。職場実状、単組活動・役員の苦労など交流



第488号

発行所
自治労連愛媛本部
松山市三番町8丁目10-2
電話(089)931-7312
FAX(089)933-1699
jehime@sage.ocn.ne.jp
発行人 高尾 佳孝
編集人 和氣 伸二

(組合員の購読料は組合費のなかに含まれています)

日 程

- 【9月】
- 16 県本部拡大執行委員会・「秋の重点要求学習」
 - 16 東予総支部総会
 - 16 中予総支部総会
 - 16 宇和島地域医療市民の会
 - 19 県町村会長「愛南町長」要請
 - 19 町村職評総会総会
 - 21 県人事委員会要請
 - 27 県市長会長「八幡浜市長」要請
- 【10月】
- 1 自治体退職者の会総会
 - 上旬 県人事委員会勧告
 - 11 久万高原町職定期総会
 - 13 津島吉田病労働定期大会
 - 14 医療介護評幹事会
 - 19 憲法・いのち・社会保障を守る国民集会（東京）
 - 21 県本部拡大執行委員会・「県勧告・統一要求討議」
 - 21 女性部幹事会
 - 21 社福保健師部会幹事会
 - 22 保育部会幹事会

愛媛労連大会「存在感のある運動、組織拡大を」



「存在感のある運動をつくり、組織拡大で前進しよう」など方針を決定しました。（写真上）

■8月26～29日、埼玉県での「自治労連第39回全国大会」にのべ約3千人（愛媛実参加33人）が参加。27日「定期大会」1日目には新加入組合が承認され、内子社協労組（ココロユニオン）が「自治労連組合旗」を受けました。（写真上）

自治労連大会「ココロユニオン加入承認」



■9月2日、松山市での「愛媛労連第29回定期大会」に90人（うち県本部32人）が参加。発言では四国中央・西条・今治・内子社協・西予・宇和島病院の単組活動が紹介され、松山市・久万高原町・大洲市の地域づくりの課題・とりくみを報告。「すべての労働者の賃上げ・格差是正、地域活性化・定住促進をめざそう」「存在感のある運動をつくり、組織拡大で前進しよう」など方針を決定しました。（写真上）

■7月24・25・26日の3日間、今年6回目の「保育部会自治体訪問懇談」を行い、保育部会役員と当該保育士、単組役員の27人が参加。全県で保育士不足、非正規への応募がないことなどが共通するなか、今年も全県20市町から集めた「アンケート一覧表」と正規採用増、非正規待遇改善、書類の簡素化など、これからの

【保育部会】各市町・県の保育担当課に要請「保育士不足・負担軽減」など共通課題で懇談

保育のために保育士確保と働きやすい職場へ「要望書」を携えて各担当課と懇談し、現場の声を伝えました。

■8月9日「県子育て支援課懇談」には7単組11人が参加。支援課から、昨年11月実施の「書類見直しなどの市町アンケート」を「『県市町連携事業』のひとつとして保育士負担軽減を進めるため

に実施した。各市町からの意見集約で監査に関わるものが多く、今年7月に様式をフイードバックし、監査グループなどとの対話も考えている」

「保育士は相変わらず不足。就学資金援助、潜在保育士復職一時金、保育料貸付金、雇上費貸付事業など実施している。負担軽減にICT化も考えている」など見解表明がありました。参加者から「監査実態は上意下達で県の認識とずれている」「ICT化は保育現場には不向き」など現場実態が出され、支援課より「現場の声を聞かせていただいた。意見は監査グループや地方局に伝える」と話がありました。

【西】女性部交流会。職場を超え 仕事にも生かせる機会に



西予市職労は8月4日「女性部交流会」を開催し25人（うち新採3人・男性1人と気委員長）が参加。兵頭女性部長が「職場や職種の違いから日頃は交流の機会が少ない人も多い、今日のこの機会が今後の仕事にも生かせる交流会となりますように」とあいさつ。会

【今】地公法改正と非正規改善知らせ 臨時調理員が組合に加入



今治市職給食部会は8月28・30日「職場オルグ」を実施。5月の「地公法改正」を報告し、組合で今年秋から職場の声を集めて運動をすすめていくことを知らせました。給食部会役員から「給食部会の長年要求で少しずつ非正規の待遇が改善された。すぐに改善されるわ

【宇和島病院】青年部新組合員歓迎会 職場の声かけで組合加入

市立宇和島病院労働組合は8月18日、毎年恒例の「青年部新入組合員歓迎会」をリージェントホテルピアガーデンで開催し21人（うち新組合員4人）が参加。参加をよびかける中で、歓迎会の前日、8月1日に正規採用の20代の管理栄養士さんが職場友人の勧誘で組合



《千羽鶴を送るつどい》 15万羽を海外3カ国へ



8月9日、松山市内での『「平和の使者」千羽鶴を海外へ送るつどい』に約30人が参加。平和行進実行委員会が90年から毎年開催し、28年目の今年はアメリカ・イギリス・フィリピンの平和活動団体に約15万羽を送りました（合計31カ国84団

【伊予】職場状況を出しあい

【伊予】「声」集める懇談会実施中



伊予市職労は8月17日から「職場懇談会」をスタート。例年9月～10月予定を『えひめ国体』のため早めました。8月22日昼休みの「職場懇談会」には10人が参加。参加者から職場の様子を聞き、「仕事の状況・人間関係」「残業・休暇」など、参加者全員に発言してもらい、質問も交えながら懇談し、次の声（抜粋要約）がありました。「当日の残業は課長から聞き取りがあり、『やるなら手当をつける』と言われる」「昔は残業してナンボという風潮があったが、管理職が帰りやすい雰囲気をつくるかだいたい違う気がする。管理職が『休みを取る、早く帰る』と部下が『休みやすい、帰

【内子】人勧・共済、職場状況交流し 職場オルグで要求集約中



内子町職は8月23日から「職場オルグ」をスタート。23日は組合員と執行部の24人が参加し、「17人事院勧告」について担当執行委員が説明。「自治労連共済」についても説明し加入をよびかけました。参加者から「4月新規採用で仕事にも慣れてきた。相談しやすい職

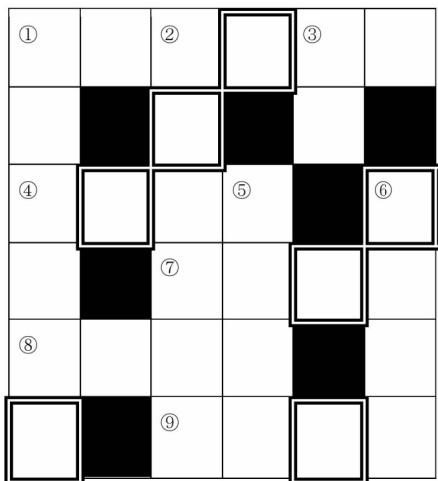
マス目を埋め、二重枠の7文字で、日ごろ見かける明治の啓蒙思想家にして下さい。

【ヨコのカギ】

- ①〇〇〇〇〇〇⇔全角文字
- ④地面の下。〇〇〇〇に埋める
- ⑦我々ハ〇〇〇〇人ダ
- ⑧運命の勢いのこと。〇〇〇〇を占う
- ⑨思いやりをもって扱うこと。また、ねぎらうこと

【タテのカギ】

- ①デネブを頂点とする北天の大星座
- ②〇〇〇〇〇〇⇔上級生
- ③〇〇秘、〇〇椿、〇〇示録
- ⑤廊下と廊下の間に橋のように渡す歩み板
- ⑥新作映画の初上映のこと



出題者 堀川孝行

おたより ありがとう

■今年の夏も自分の部屋はエアコンなしで過ごしましたが、さすがに湿気が体に堪えてきたので、来年は心身のためにも部屋にエアコンをつけようかなと考えています。
(今治・白石)

■同僚から「意外と良く当たるのよ」と聞き、初めてクロスワードパズルに挑戦してみました。ピギナーズブラックって、あ

るかな。

■トライアスロンに初挑戦し完走。新しいことにチャレンジすることは、緊張するけど良い経験になりました。
(大洲病院・吉川)

■「これでいいのだ」。赤塚不二夫さんが漫画の中で幾度もくり返してきた言葉。現実はいかに通りにくいことばかり、『これでいいのだ』の連続。だけど試してみよう。自分も頑張ろうという気になりました。
(四国中央・山岡)

■486号のパズルの答えは「アカツカフジオ」（赤塚不二夫）でした。正解は7通でした。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。（敬称略）

小林 弘樹（津島吉田）
山岡 昭彦（四国中央）
白石 聡（今治）
佐伯さゆり（周桑病院）
竹田 純子（宇和島）

【応募方法】パズルの解答、氏名、住所、単組名を忘れずに。また、余白に紙面の感想、職場や家庭での出来事などをお書きください。正解者のなかから5人の方に図書カードを進呈いたします。

【送り先】自治労連愛媛県本部パズル係 〒790-0003 松山市三番町8丁目10-2（FAX、メールも可 1面題字下に記載）
【締切り】10月27日【発表】490号（11月号）

あなたの人生を大事に生きてほしい。私の人生の教科書の1ページです。
(西条・杉)

■問題を作成された方がすごいと思います。
(宇和島津島・清水)

■中学校の同窓会にいつてきました。斉藤和義の「ずっと好きだったんだぜ」を歌おうかと思つてましたが、そんな空気でなく、25年ぶりに会う同級生の頑張っている姿を見て、自分も頑張ろうという気になりました。
(四国中央・山岡)